

ON・I・ON2 公開講座

意識変革の本質を学ぶ

4月開催 連続講座

SRC研修コース

株式会社 応用社会心理学研究所・社団法人 国際経済労働研究所 共催

組合員が組合に無関心であるという現状 そんなことは「当たり前」ですか？

●組織率の低下、組合員の組合離れが叫ばれて久しい現在、多くの労働組合が組合員のニーズに応じた活動メニューを模索し、あの手この手でサービスを行っています。しかしその結果……。実は組合がそのような“サービス機関”となってしまうことこそが、組合離れをますます助長しているのです。

●私たちは、このような現状を“組合に関わる私たち一人ひとりの意識の問題”としてとらえ、組合員の意識を

“お客様からメンバーへ”と変革する運動

を全国の労働組合の皆さんとともに展開しています。

●組合員が組合に対して消極的なのは当たり前ではありません。自分にとって意味のある集団にはむしろ「積極的」に関わりたいと思っています。その潜在的な意識をいかにして束ね、顕在化させるか。意識変革の本質は、ここに 있습니다。

執行部が考えて・・・



執行部が実行する

お客様としての意見

組合員を
巻き込めない椅子から立ち上がろう
としない組合員

本セミナーは、「ON・I・ON2（オニオン・ツー）」という取り組みをご紹介しながら、組合が本来、目指すべきことは何なのか、組合員の意識変革のためにどのように調査を活用すればよいのかについて、学んでいただくための研修コースです。

オニオンツー

1. ON・I・ON2入門セミナー

日時：2013年4月17日(水) 13:30～18:00

2. 意識変革のための調査活用セミナー

日時：2013年4月23日(火) 10:00～18:00

場所：アイオス五反田ビル（各回共通）

対象：労働組合 支部執行委員以上(推奨)（各回共通）

※1 セミナーのみの受講も可能です

ON・I・ON2入門セミナー

集団のメカニズムを扱う社会心理学の視点から、
組合員の意識の現状を解説し、向かうべき方向性を提言

組合の現状、
あるべき姿を
ふまえた上で…

意識変革のための調査活用セミナー

単なる実態調査ではなく、意識を変えるための
意識調査の設計方法、活用方法を解説

活動を効果的に
展開するための
調査法を取得

※1セミナーのみの受講もできます



アクション！お客様から「メンバー」へ！

4月17日(水)

1. ON・I・ON2入門セミナー

戦後の労働運動の理論枠組みを提供してきた(社)国際経済労働研究所が、20年にわたり発信し続けているON・I・ON2プロジェクトは、現状の組合のあり方に警鐘を鳴らし、組合組織を、自らがメンバーとして参加し関わる「参加関与型組織」として再生することを目指し、活動を展開しています。

その始まりは1990年、組合員の組合離れを解決すべく、複数の組合と当研究所とで開催したON・I・ON研究会でした。

「組合の求心力が失われてきている」「組合の理念や意義が失われてきている」…組合の運動理念を再構築するために、当研究所では「組合への関与」を軸に活動を再点検し、ボランティア組織である労働組合が本来の姿を取り戻すための考え方を発信しています。

組合員が本当に何とかしたい問題、叶えたい夢を実現するために、同じ志を持つ人たちが集まって運動を広げる、組合はそのためのステージである。— ON・I・ON2では組合員の組合に対する受身の意識を、このように変えることを目指しています。そしてそれは、職場内外の問題を人任せにせず、自分たちの会社や社会を自分たちでよくしていこうという組合員を増やしていくことに他なりません。



講師

八木 隆一郎（ヤギ リュウイチロウ）
(社)国際経済労働研究所
専務理事 兼 統括研究員

プログラム

13:30～

1. 社会心理学についての概論
労働組合を見つめ直すための有効な視点
2. 労働組合の現状
組合員の組合離れはなぜ起こるのか？
3. 組織改造のための関与と評価
活動につながる意識調査とは？
4. 日本的企業文化と労働組合
人重視の企業統治を担う労働組合の役割
5. 組合関与の広がり
満足からエンゲージメント(関与)の時代へ
6. 質疑応答

18:00 終了

全国約290労組、
200万人のデータをもとにした研究成果をご紹介します！

セミナーの特徴

1. 納得性の高い講義内容

●明快な論理展開、データによる裏付けには定評があります。

2. 組合の新たな可能性への気づきが得られる

●各組織で、これからの労働組合、労働運動のあり方を改めて考えるきっかけとしていただける内容です。

- ・時間がたつのが早く感じるほど、面白かった。
- ・論理が明快で小気味よかった。
- ・役員として運動の大切さを認識した。
- ・組合への関心が薄くなってきている組合員に対して、関与する意識をどうつけていくか、検討していきたいと思います。
- ・活動に否定的な組合員にどこまでつきあうべきか明確になった。
- ・想像していたこととは逆の例(組合員、動員について)などを言っていただき、非常に面白かった。・・・等(以上、ON・I・ON2入門セミナー)
- ・意識調査が単に情報を集めるだけではなく、逆に意識付けにも使えること、アクションがない調査は逆効果であるという話はとてもインパクトがありました。
- ・調査項目の内容次第で結果が変わることを体感できた。
- ・実際に調査をする側、される側、結果をみる側に立った対応に活かせると思う。
- ・グループワーキングを通して他労組の状況などを確認できた。・・・等(以上、調査活用セミナー)

多くの労組様から
ご好評いただいております

4月23日(火)

2. 意識変革のための調査活用セミナー

広く組合員の声を聞き、職場の問題意識や課題を把握して、活動の方向性を探るために有効な方法として実施される意識調査(アンケート調査)。意識調査の流れは、「目的を明確化」することからスタートし、「質問紙の設計」、「実施」、「解析」と続きますが、実は活用できるデータが揃うかどうかは、はじめの「目的」や「設計」の段階でほとんど決まってしまう。また質問の内容、実施の姿勢などが執行部からのメッセージとなって組合員に伝わってしまうことについても、無頓着なケースがよく見受けられます。

正しく作成された意識調査からは、多くの有益な情報が得られます。しかし、正しい知識を持たずに実施すれば、正確な情報が得られないばかりか、その調査によって間違った方向に組織を誘導する危険性さえあるのです。

調査活用セミナーでは、意識調査を組合の運動や組織の問題解決に役立てるため、調査に関する正しい知識と方法論を学びます。

質問項目として適切?

「あなたは仕事にやる気を持っていますか?」

選択肢: 1. はい 2. いいえ



答えは、**セミナーで!**

プログラム

10:00	<理論編・・・講義> ■意識調査の背景 ■意識調査の流れ ◇設計フェイズの問題 ◇Mini-Work: 調査項目チェック ◇調査実施の問題 ◇解析フェイズの問題 ■仮説やモデルの重要性 ■意識調査設計のプロセス
12:30	昼食
13:30	<実践編・・・グループワーク> ■Work: 意識調査の作成 ◇基本モデルの検討 ◇ブレインストーミングによるモデル検討 ◇KJの方法によるモデル整理 ◇調査項目への落とし込み ■総括 18:00 終了

セミナーの特徴

1. 労働調査の理解

●会社ではなく、労働組合が調査を行うことの意味と意義、労働運動にとっての調査の重要性を理解し、意識の変革のための調査設計、実施、解析のプロセスを学ぶことができます。

2. 分析力の向上

●データ解析の知識だけではなく、調査設計の理念と考え方を学ぶことで、調査担当者に必要な本当の「分析力」を身につけることができます。

3. 意識調査以外への応用

●仮説を設定し問題意識を共有するワークの手法など、意識調査以外の組織的問題解決に応用できる手法の習得も可能です。

講師

高原 龍二 (タカハラ リュウジ)

(社)国際経済労働研究所 研究員



お申し込み規定

■ 参加費 1 組織あたり

	3名まで	4～6名まで
1. ON・I・ON2入門セミナー	18,000円	36,000円
2. 意識変革のための調査活用セミナー	20,000円	40,000円
1. 2. 両日程参加	30,000円	60,000円

※1 セミナーのみのご参加も可能です。

※7名以上でのご参加を希望される場合はお問い合わせください。

■ 定員 各回 30名

※最少催行人数に満たない場合は、延期する場合がございます。
ご了承ください。

■ お申し込み方法

① 別紙申込書に必要事項をご記入の上、**FAX**または、
必要事項を任意の様式で記載し**メール**送信ください。

② 参加ご案内（実施概要）、請求書は開催1ヶ月前から
発送します。※1ヶ月以内のお申し込みの場合には、
申込書受領後、1週間ほどでお送りします。

③ 参加費は開催1週間前までに請求書記載の指定
銀行口座にお振込ください。

完了

■ ご注意

- ・ 録音、録画機器のお持込はご遠慮ください。
- ・ レジュメは会場でお渡しします。参加者以外の方
にお分けすることはできませんのであらかじめご
了承ください。

■ キャンセル規定

- ・ 参加者様のご都合によるお取り消しの場合、セミ
ナー当日より14日前までのキャンセルに関しては
参加費を全額返金いたします（※振込み手数料はお
客様負担）。
- ・ セミナー当日より13日前～当日に、キャンセルの
場合は、全額をキャンセル料として申し受けます。
ご返金はいたしかねますので、あらかじめ了承い
ただき、なるべく代理の方にご参加頂きますようお願い
いたします。
- ・ 代理の方への変更、もしくはご都合がつかない場合
は事前にメールもしくはFAXにてご連絡ください。

■ 会場 アイオス五反田ビル

〒141-0033 東京都品川区東五反田1-10-7

● JR 『五反田』駅 東口より徒歩4分

※**東口**はバスターミナルがある側の出入口です。
反対側のJR五反田駅**西口**（東急池上線側）付近に
似た名称の「アイオス五反田駅前ビル」があります。
※また、会場近辺にも「アイオス五反田アネックス」
という建物があります。
お間違えのないようお願い致します。



お問合せ先

【事務局】 株式会社 応用社会心理学研究所(アスペクト)

〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5階

TEL 06-6941-2171 ※メールでのお問い合わせ・お申し込み
FAX 06-6941-2081 seminar2@aspect-net.co.jp

★共催 社団法人 国際経済労働研究所

〒540-0031 大阪市中央区北浜東3-14 大阪府立労働センター(エルおおさか)4階

TEL 06-6943-9490 <http://www.iewri.or.jp/>

地図:「AIOS」HPより転載(2013年2月現在)

